

知ってますか?

「フロン排出抑制法」フロンの管理は **あなたの責任!**

**1 簡易点検・定期点検の義務化**

全ての機器を対象に、日常的に実施する簡易点検(自分で実施/3ヶ月に1回以上)が必要ですが、下記の機器については定期点検(専門業者に依頼)が義務化されました。

機 種	圧縮機電動機の定格出力	定期点検の頻度
エアコンディショナー	7.5kW以上50kW未満	3年に1回以上
	50kW以上	1年に1回以上
冷蔵機器及び冷凍機器	7.5kW以上	1年に1回以上

※一定規模以上の機器の定期点検は十分な知見を有する「冷媒フロン類取扱技術者」が実施しなければなりません。

**2 漏えいを発見した場合、速やかな漏えい箇所の特定及び修理を実施**

フロン類漏えいが見つかった場合、修理をしないでフロン類を充填する事は原則禁止です。速やかに専門業者に修理、フロン類の充填を依頼ください。

**3 履歴の記録・保存義務**

適切な管理を行うため、機器の整備(点検・フロンの充填・回収等)については、記録簿に履歴を記録し保存(機器を所有してから廃棄後3年間)しなければなりません。

知ってますか?

「騒音・振動規制法」 — 周りに迷惑かけないために!

冷凍機の原動機の定格出力が7.5kW以上のものについては、指定地域内において特定施設を設置する事業場から発生するすべての騒音・振動について規制を行っています。尚、詳細については都道府県の各条例を参考ください。

■ 騒音に関する規制区域(参考:福島県条例)

区域の区分	都市計画法に基づく用途地域
第1種区域	第1種低層住居専用地域
第2種区域	第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、第1種住居地域、第2種住居地域
第3種区域	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、市街化調整区域*、都市計画区域外*
第4種区域	工業地域
第5種区域*	工業専用地域*

※福島県生活環境の保全に関する条例のみで規制される地域

■ 騒音に関する規制基準(参考:福島県条例)単位:dB(デシベル)

区域の区分	時間の区分		
	昼間 (7:00~19:00)	朝(6:00~7:00) 夕(19:00~22:00)	夜間 (22:00~6:00)
第1種区域	50dB	45dB	40dB
第2種区域	55dB	50dB	45dB
第3種区域	60dB	55dB	50dB
第4種区域	65dB	60dB	55dB
第5種区域	75dB	70dB	65dB

笠原工業株式会社<sup>Ⓐ</sup> 工建事業本部

<http://www.s-kasahara.co.jp/koken/>



会社HPは  
こちらから

- 須賀川営業所 | 〒962-0002 福島県須賀川市上人坦161番地  
TEL:0248-63-3774 FAX:0248-63-3775
- 仙台営業所 | 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-7-12  
南町通MKビル6F  
TEL:022-212-6537 FAX:022-212-6538
- 山形営業所 | 〒990-0034 山形県山形市東原町2-2-30  
タンノレジデンス東原101号  
TEL:023-634-4182 FAX:023-634-4183
- 新潟営業所 | 〒950-2032 新潟県新潟市西区的場流通2-1-12  
TEL:025-268-7551 FAX:025-268-7533

米倉庫用ユニットクーラー

# DryCoolSystem

ドライクールシステム

冷却 + 除湿

## 一体化



※能力により外観が異なります。  
※画像はイメージです。

**ここが違う!** 今までにない優れた除湿機能を搭載

### 製品特長

1. 冷却と除湿を一体化!
2. 徹底的な湿度管理!
3. 害虫の繁殖を抑制!
4. 導入コストの削減!



笠原工業株式会社<sup>Ⓐ</sup>



今までにない  
優れた除湿機能を搭載!

# ドライクールシステム

## 製品特長

1. 冷却と除湿を一体化!
2. 徹底的な湿度管理!
3. 害虫の繁殖を抑制!
4. 導入コストの削減!



※能力により外觀が異なります。  
※画像はイメージです。

除湿機能  
搭載



●構成イメージ図

米に適した  
温湿度管理

温度 **15°C**以下 / 湿度 **65%**程度

ご存知ですか？

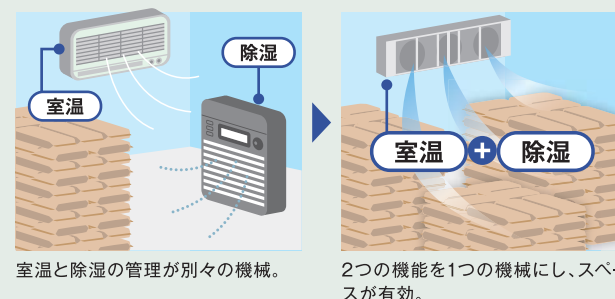
## 温度と湿度とお米の関係。

今までのユニットクーラータイプは、湿度を制御する事が出来ない為、適切な温・湿度を保持することが困難でした。  
当製品は、除湿機能を搭載しており、加湿器を併用する事で、最適な温・湿度を作り出す事が可能です。  
また、加湿器との連動運転も可能です。(※立地条件によっては、湿度制御が難しい場合もございますので、お気軽にお問い合わせ下さい。)

こんな方にお勧めしています

- ✓ ジメジメした場所に米倉庫を建築予定の方に!!
- ✓ 1年を通して米の品質を保持したい方に!!
- ✓ 100坪以上の広い倉庫を導入したい方に!!

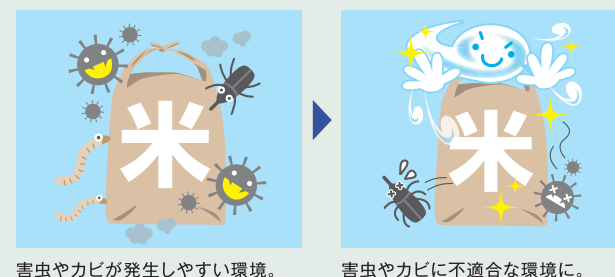
### メリット1 冷却と除湿を一体化



### メリット2 徹底的な湿度管理



### メリット3 害虫の繁殖を抑制



### メリット4 導入コストの削減



ドライクールシステム  
面積別形式表(参考数値)

倉庫面積(m <sup>2</sup> )	形式	3φ200V電気容量(kW)
300~340	DCS-K0606	15.0
~460	DCS-K0808	21.0
~570	DCS-K1010	24.0
~740	DCS-K1313	28.0
~850	DCS-K1515	35.0
~1,000	DCS-K1520	43.0

### 防雪ガード(オプション)

多雪地域での落雪防止対策用にユニットを用意しております。  
立地条件に合わせて検討しますのでお気軽にお問い合わせください。

